

お江戸再発見。パワースポット

日本橋七福神巡りに参加して

東京登別げんきかい 事務局長 宮 高 隆



「げんきかい」の挨拶で始まる、東京登別げんきかいの今年で17回目を迎える、会員の交流・親睦の場として、春のイベントを初夏とは思えない夏日の下、5月20日実施。

水天宮境内に計55名集合して、健脚組は日本橋七福神巡り（水天宮・松島神社・茶ノ木神社・小網神社・相森神社・末廣神社・笠間稲荷神社）又歩き控えめ・グルメシヨッピング組の人形町商店街・下町の散歩道「甘酒横丁」巡りと二手に分かれて日本橋界隈を散策。歴史の勉強で頭の体操とグルメシヨッピングで汗を流した後、居酒屋「北海道人形町店」に全員再集合して大懇親宴会の開始。新入会員の紹介、普段聞きなれない北海道時代の方言が飛び交い、久しぶりに故郷「登別」に戻った気持ちで互いの無事(?)を喜び、近況を話し合う。時間もあっというまに過ぎ、秋の総会での再会を約束して二次会・三次会へ延長戦を楽しむ。



チョットしたきっかけが 故郷と仲間を結びました。

東京標津会 会長 小田桐 秀人



4年前の産直フェアだった。N君が立ち寄ってくれて小さい頃、標津町に住んでいたとの事の話に花が咲き、これがきっかけで同級生6人が入会。その直前には標津町で勤務していた男性3人、大学卒業後間もない「なつみちゃん」が標津役場からの紹介で入会。きっかけは何であれ今や東京標津会の役員として皆さんが色々な場面で、明るくエネルギーッシュなアイデアで標津会をリードしています。

N君曰く「産直フェア」のブースで皆さんの温かい言葉と笑顔に、安らぎと「故郷」を感じた。何年住んでいたかではなく、そこに「大切な想いを感じられる」かが故郷には大事な事なんではと感じている。私達にとつての「故郷」は「東京標津会」なのかもしれない。

このような若者達を大事に明るく楽しい「東京標津会」にして行こうと思っています。

人と自然が輝く

オホーツクのまちゆうべつ

東京湧別会 会長 中野 信利



平成28年11月より会長に就任いたしました。ふるさと湧別町はオホーツク海と日本三大湖の1つサロマ湖や緑豊かで肥沃な農地・山林を有する自然環境に恵まれた町です。海明けの毛ガニ漁、ホタテの稚貝放流、120万本のチューリップで春の訪れを感じ、6月のサロマ湖100km「ウルトラマラソン」、7月解禁の北海しまえび漁、秋の玉ねぎ等各種農産物の収穫時期まで、町は活気に溢れています。加えて最近では肉牛の飼育成果も上がり、平成29年4月より湧別町の「ふるさと納税」のお礼の品が多数揃っています。



特に海の幸「ホタテ・毛ガニ・ホタテ貝柱」、サロマ湖の幸「貝殻付き牡蠣・北海しまえび」、湧別平野の特産品やチューリップの球根、湧別牛等、1万円から2・3万円、10万円以上コース等、多種多様です。我々東京湧別会の多くの会員も、ふるさとの味を堪能しています。これからも、ふるさと湧別町と東京湧別会会員の更なる絆・発展を祈念し、真摯に活動の輪を広げて行こうと思います。どうぞご支援の程宜しくお願いいたします。

湧別町のふるさと納税商品問い合わせセンター
Tel 0120-9771050



皇居や東京タワー、国会議事堂、レインボーブリッジなどが展望できるフロア。

レストラン フランス料理・鉄板焼

宴会・会議場

東海大学校友会館
The Tokai University Club

株式会社 霞ヶ関東海倶楽部
www.tokai35.jp

〒100-6035 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル35階
TEL 03-3581-0121(代表) FAX 03-3581-6200